

## 高知家おもてなしキャンペーンの概要(案)についてのご意見及び回答

ご意見	ご意見への回答
<p>1 例年と同じですが、どれも観光客と触れ合う良い企画だと思います。 高知城でのお茶のおもてなし時に結構話をする機会があるので、「どんなものを食べて帰りたいですか」「お土産にはどんなものを買いたいですか」「高知のトイレってどんな印象」など1つ2つ簡単なアンケートとつたらいいのではないのでしょうか。</p>	<p>高知城でのアンケートの実施を検討します。活動にご参加いただける委員の皆様には改めてご連絡いたします。</p>
<p>2 内容がこれまでのキャンペーンの延長のように感じます。変化があってもいいのではないのでしょうか。委員のみなさんに意見(問題点・改善点・具体的なアイデアなど)を求めています。</p>	<p>改めて委員の皆様へご意見を伺いたいと考えております。</p>
<p>3 7月24日より、とさでん交通さんのアンパンマン電車がアンパンマン列車の到着に合わせて運行されています。是非このこともアピールしていただきたいです。</p>	<p>10/2のアンパンマン列車ツアーがコロナの影響により中止となったことから、10/8のアンパンマン列車及びごめん・なはり線での運行スタートとなる観光列車(「時代の夜明けのものがたり」)のおもてなしを予定しております。この日は、残念ながらアンパンマン電車との接続がされていないため、別途SNS等によるアピールを検討したいと考えています。</p>
<p>4 コロナ禍で大変な現状ですが、状況が落ち着いた際に、観光客が気持ちよく旅行いただくために当キャンペーンを続けていくことは、とても重要なことだと思います。 ただし、本キャンペーンで実施する「おもてなし活動」の中核の「おもてなし」の考え方について、「コロナ以前」と「コロナ中・後」では、変わらないといけな部分があると思います。 具体的には、「コロナ中・後」の「おもてなし」については、従来の「温かく自然体で迎える高知らしさ」は保ちつつ、「安全・安心」という考え方を反映させる必要があるように思います。 既に「おもてなし課」では、コロナ禍を踏まえた「おもてなし」の新たな概念について検討されているかとは思いますが、本キャンペーンにも反映してはいかがでしょうか。</p>	<p>これまで、おもてなし課では、皆様と一緒に観光客を温かく自然体で迎える高知らしいおもてなし活動の一環として、おもてなしキャンペーンを実施してきました。長引くコロナ禍において、これまでの高知らしいおもてなしに加えて、お迎えする県民の皆様への安全・安心と、観光客の皆様に対して安全と安心感を提供する「withコロナのおもてなし」が必要だと考えています。 このため、3密の回避、マスクの着用、消毒液の設置といった、感染症対策の徹底はもとより、安全・安心な観光情報の発信などを行うおもてなしキャンペーン活動を検討してまいります。 なお、コロナを踏まえた「おもてなし」の概念につきましては、今後機会を捉えて委員の皆様からのご意見も頂戴したいと考えています。 &lt;事例&gt; ①キャンペーン参加者のマスクや手袋使用、3密の回避、消毒液の設置など、会場に応じた感染症対策を徹底し、来場者に安全・安心感を提供する ②SNSでの配信等を通じた高知県観光のPR インスタライブでキャンペーン中にオンライン配信(@naturallykochi)、NIN-NINによる観光ライブ配信 など ③安心して食事ができる場所を観光客に紹介(高知家あんしん会食推進の店認証制度登録店) ④旅行中に発熱した場合の相談窓口を紹介 ⑤その他(高知感のあるマスクのプレゼント!) など</p>
<p>5 おもてなしキャンペーンの取組は定着しつつあると思いますが、この取組が県民全体に広がるよう、広報、発信に力を入れていくと良いと思います。 キャンペーン期間中の取組に限らず、日頃から“おもてなし”の気持ちがある県となるよう期待いたします。</p>	<p>HPや、特にSNSを積極的に活用したPR等による情報発信を強めて、県全体のさらなるおもてなしの機運の醸成を図ってまいります。</p>